印西監第92号-1
令和元年11月5日

印西市長 板倉正直様

印西市監査委員 小野寺浩一

印西市監査委員 藤代武雄

令和元年度財政援助団体等監査の結果に関する報告について

地方自治法第199条第7項の規定により、財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を報告します。

財政援助団体等監査 結果報告書

1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定による監査
(公の施設の管理団体)

2 監査の対象

施設名称：ふれあいサポートセンターいんざい（以下「サポートセンター」）
管理団体：社会福祉法人印旛福祉会（以下「印旛福祉会」）
所管課：福祉部障がい福祉課

3 監査実施日

令和元年10月8日（火）

4 監査実施場所

中央公民館第三会議室及びサポートセンター

5 監査対象施設の指定管理の概要

(1) 関係法令等

- ・印西市障がい者サポートセンターの設置及び管理に関する条例（以下「条例」）
- ・印西市障がい者サポートセンターの設置及び管理に関する条例施行規則（以下「規則」）
- ・ふれあいサポートセンターいんざいの管理及び運営に関する基本協定書（以下「基本協定書」）
- ・ふれあいサポートセンターいんざいの管理運営に関する年度協定書（以下「年度協定書」）

(2) 位置、管理

- ・位置：印西市木下804番地1
- ・管理：指定管理者

(3) 指定管理者が行う業務

- ・サポートセンターの施設及び設備の維持管理、施設運営に関すること

(4) 指定期間

平成30年12月1日から令和3年3月31日まで

(5) 指定管理料

基本協定書…各年度上限額	平成30年度	15,515,000円
	令和元年度	50,833,000円
	令和2年度	51,283,000円

年度協定書…各年度上限額	成30年度	15,515,000円
	令和元年度	50,833,000円
	令和2年度	51,283,000円

6 指定管理者の概要

(1) 設立年月日

昭和44年4月22日（社会福祉法人設立）

(3) 業務内容

- ・就労相談支援・特定相談支援事業、指定自立訓練（生活訓練）事業の実施
- ・フリースペースの活用
- ・サポートセンターの清掃業務等管理
- ・多目的用地の除草等管理

(3) 団体役員

理事・監事8人

(4) サポートセンターにおける実施業務・体制

- ・施設運営業務
自立訓練（生活訓練）、就労相談支援、特定相談支援事業、フリースペースを利用した事業、多目的用地を利用した事業、その他関連業務
- ・維持管理業務
清掃管理業務、設備管理業務、衛生管理業務、施設警備業務、多目的用地の管理、消防用設備に関する事、その他運営に関する事
- ・実施体制
管理者1名、サービス管理責任者1名、生活支援員5名、事務員1名、就労相談員1名、相談支援専門員1名

7 監査方法

印旛福祉会に対しては、市が設置したサポートセンターの指定管理者であることから、施設の管理及び運営が関係法令等の定めるところにより適正に行われているかについて、担当者からの資料提出及び説明聴取により監査を実施した。

また、障がい福祉課に対しては、サポートセンターの所管課であることから、管理

運営に関する協定の手続きが適正であるか、指定管理者に係る指導監督が適正であるか等について確認した。

8 監査結果

提出及び提示のあった資料及び聞き取りによる監査を行ったところ、サポートセンターの管理運営については、関係法令等に沿って概ね適正に行われているものと認められた。

9 意見

- ① 業務の実施にあたり、年度協定書に定められていない事項があるため、速やかな年度協定の変更を努めていただきたい。
- ② 自立訓練（生活訓練）事業の利用者数が未だ計画人数を下回っていることから、サポートセンターの設置目的を実現するためにも、各機関・団体との連携の充実等により計画達成に努めていただきたい。
- ③ 所管課の障がい福祉課については、事業計画書、事業報告書の精査や団体への指導監督等の業務が適時適正に行われている。引き続き、指定管理者との連携を図り情報共有に努めていただきたい。

10 むすび

サポートセンターは、障がい者の社会参加の機会の確保及び地域社会における共生を目的に市が設置した施設である。障がい者の日常生活・社会生活の支援が共生社会を実現するとともに、社会的障壁の除去を資することにより、障がい者の福祉の向上につながるものと認識している。

今後とも、双方で連携を図りながら、各種事業の運営及び施設の適正管理に取り組まれるよう期待する。